

令和元年10月16日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学  
農学部長 和田 浩二  
(公印省略)

### 教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学農学部では下記の要領で教員を公募いたします。つきましては、貴機関の関係者へ周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

### 記

1. 公募対象：地域農業工学科 バイオシステム工学分野 准教授 1名
2. 応募資格：
  - 1) 博士の学位を有する者
  - 2) 農産施設工学・農業環境工学を専門とし、亜熱帯地域における農業生産の効率化や農産物の品質管理に関する教育・研究に熱意を持って取り組めるとともに、バイオシステム工学分野の教育・研究を通じて亜熱帯農学の発展に貢献できる者
  - 3) 学部においては、生物資源プロセス工学、生物材料工学、農業電気・電子工学概論、ポストハーベスト工学実験（分担）、食・農・環境概論（分担）、外国文献講読Ⅱ、情報科学演習（分担）、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、さらに、大学院において、食品工学特論、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱ、亜熱帯農学特論（分担）、農学研究の最前線（分担）を担当できる者
  - 4) 大学学部卒業後、5年以上の研究歴又は教育歴を有する者
  - 5) 鹿児島大学大学院連合農学研究科副指導教員の資格を得られる者  
<http://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/contents/examination/>
3. 提出書類：
  - 1) 履歴書（別紙1参照）
  - 2) 最終学校の卒業（修了）証明書並びに学位授与証明書（学位記の写しでも可）
  - 3) 学術研究業績集計表（別紙2参照）
  - 4) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙3参照）
  - 5) 学術研究業績一覧（別紙4参照）
    - ① 業績リスト
    - ② 研究論文等の別刷又はその写し
  - 6) 研究業績以外の実績概要（別紙5参照）
  - 7) 大学の教員又は所属機関の部局長等による推薦書

- 8) 着任後の教育・研究に対する抱負 (2,000 字程度、A4 用紙を使用)
- 9) その他特記すべき事項 (別紙 5 参照)

4. 応募期限：令和元年 11 月 26 日午後 5 時までに必着のこと

5. 採用予定：令和 2 年 4 月 1 日以降の早い時期

6. 応募先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地  
琉球大学総務部人事課任用係宛

- 1) 応募書類は、封筒に「地域農業工学科 バイオシステム工学分野准教授応募書類」と必ず朱書し、書留で郵送してください。
- 2) 提出書類は原則として返却しませんのでご了承ください。
- 3) 選考の過程で面接が必要になった場合には、来学いただくこともあります。なお、その際の交通費は支給できませんので予めご了承ください。

7. 問合わせ先：

琉球大学農学部 地域農業工学科 バイオシステム工学分野

教授 平良 英三 TEL 098-895-8770

琉球大学総務部

人事企画課任用係

TEL 098-895-8023

8. その他：

1) 琉球大学農学部は、亜熱帯地域農学科、亜熱帯農林環境科学科、地域農業工学科、亜熱帯生物資源科学科の 4 学科で構成されています。地域農業工学科は、農村環境・基盤整備学、農村環境保全・防災学、バイオシステム工学の 3 分野から構成されています。

バイオシステム工学分野では、ポストハーベストテクノロジー、農業生産システム論、農業環境計測工学等の科目を提供し、教授 2 名、准教授 2 名 (今回公募の 1 名を含む) で学部及び大学院の教育・研究指導を行っています。

2) 農学部では鹿児島大学大学院連合農学研究科 (博士課程後期) の構成大学として教育・研究指導も行っています。資格条件などについては公式サイト (<http://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/>) をご覧ください。

3) 琉球大学の待遇は以下のとおりです。

雇用形態：常勤 (1 日 7 時間 45 分、週 5 日勤)

給与：経歴によって算定 (国立大学法人琉球大学職員給与規程による)

諸手当：通勤手当・住居手当等

(国立大学法人琉球大学職員給与規程による)

休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、  
年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

4) 琉球大学では「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎しています。選考過程で評価が同

等と認められた場合は女性の候補者を優先します。

本学の男女共同参画に対する取り組みについては琉球大学ジェンダー協働推進室 HP (<http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/>) をご覧ください。

- 5) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望する場合は、履歴書の備考欄に付記願います。
- 6) 琉球大学の教員の定年は満 65 歳です。